要請番号(JL63025B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビー ク	G158 理科教育	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	• 2026/2 • 2026/3 • 2027/1











【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育文化省

ネルソン・マンデラ中等教育学校

3)任地(マプト州マトラ・リオ) JICA事務所の所在地(マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は、2004年に日本の商社も出資しているモザンビーク最大の企業Mozal社が、社会貢献の一環として建設した公立中等教育学校である。午前・午後・夜間の3部制で7年生から12年生(日本の中学1年から高校3年に相当)の生徒約7,200名が在籍し、教員数は155名。首都の中心部から車で約45分の距離にあり、商業施設が並ぶ主要道路沿いに面している。広い敷地内には、植物や野菜が育てられる農園、サッカー場、バスケットコートがある。現在JICA海外協力隊員(理科教育)が活動している。(2026年3月まで)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビークでは、初等教育(日本の小学校1年〜6年に相当)卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加傾向にある。しかし、その増加に対応できる教員数が不足しており、現職教員も十分な研修を受けていない。そのため、授業の知るためは大阪があるが、物理の授業実施と試験対策指導、生徒の学習方法の改善や教員への教授法の支援を求 めてJICA海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

現地教員と連携して、以下の活動を行う。

- 現地教員と連携して、以下の活動を行う。 1.7~12年生の物理科目の授業を行う。(担当学年は赴任後に配属先と協議し決定) 2. 同僚教員に対し、実験方法を指導し、授業実践をサポートする。 3.同僚教員を対象とした研修会や勉強会などを開催し、支援を行う。 4. 試験監督の担当、採点および、成績管理を支援する。 5. 実験室の整備や管理を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

実験室、PC1台(共有)、コピー機、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】 校長:50代男性

物理教師:11名(男性8名、女性3名、35~40歳、経験年数10年程度)

【活動対象者】 生徒数:1クラスあたり約60名

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

ポルトガル語

ポルトガル語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (中学校又は高等学校教諭(理科)) [学歴]: (大卒) 備考:同僚と同等の学歴が必要な為

[性別]:() 備考: [経験]: (実務経験) 2年以上 備考:配属先の要望

[汎用経験]:

・理科実験の経験や薬品・器具の知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (10~35℃位) [電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 [水道]: (安定) 電話可)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.